

かんじの書き方

かん

じ

の書き方 (

)

この字は「かんじ」と書くが、実は「かんじ」の「かん」の「かん」が「かんじ」の「かん」から来ています。

This section contains ten horizontal dotted lines, each starting with a vertical line on the left, providing a guide for writing the characters 'かん' and 'じ'.

「錦織選手の幼少期エピソード」

① しょうがつころの たんにんのせんせい

「にしこりせんしゅが、7さいのとき『ぼくは、こくさいできな テニスプレーヤーになりたいので、えいごをおしえてもらえませんか。』といつてきたことがある。」

② 五・六ねんせいのかぎの たんにんのせんせい

「しあひなどで 30日くらいやすんだけれど、おくれたぶんも じぶんべんきようをしていた。どりよくかだった。」

③ ちゅうがつころのかぎの せんせい

「べんきようのせいせきもよかつたです。とくに えいごはがんばつていました。それもすべて、せかいでたかうためだったのでしょう。」

ほくのゆめ
錦織 圭

④ そつぎちのアルバムより

この六年間で一番思い出に残ったことは、テニスで日本一になったことです。練習で一生懸命やった結果が出たと思いますが。試合に出ることで友達が増えてまじ話をしてたり、いっしょに練習できたの嬉しいです。それからテニスが好きになりました。これからはだれにも負けないうつに、苦しい練習もせつたらに好きにめづりに全力でとりくんでいこうと思ひます。僕は世界チャンピオンになる予定です。夢に向かって一歩一歩がんばります。